

～中堅・中小企業の活用実態とニーズから学ぶ～

# 事業継続/BCPの提案において押さえておくべき基礎知識

2014年11月4日

株式会社ノークリサーチ  
シニアアナリスト  
岩上 由高

# アジェンダ

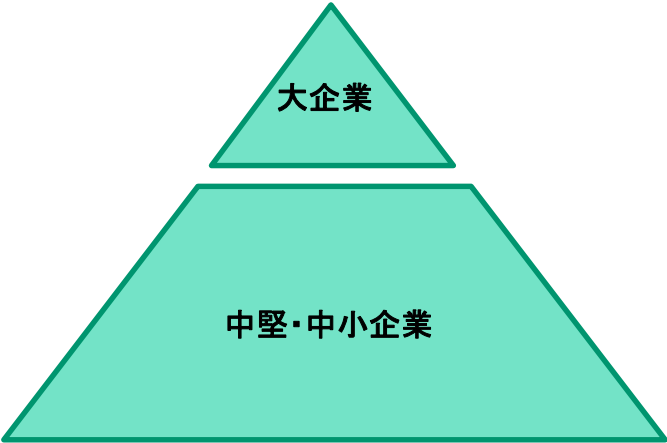
株式会社ノークリサーチのご紹介と本日の対象企業層	3P
そもそも事業継続/BCPとは何か？	4P
事業継続/BCPに対する考え方の変化	5P
事業継続/BCPに取り組む際の課題	6P
サーバ仮想化の普及状況	7P
ユーザ企業が考えるクラウド活用場面	8P
「サーバ仮想化」と「クラウド」による課題解決と更なる発展	9P

# 株式会社ノークリサーチのご紹介と本日の対象企業層

## ノークリサーチとは？

15年に渡り、市場調査を通じてITを利用する側と提供する側の橋渡しを担うリサーチ&コンサルティング企業、特に国内中堅・中小企業におけるIT活用実態やそれを支援する販社/Sierの動向に関する調査活動を得意とする。

## 本日の対象企業層



従業員数500人以上  
約5,000社

従業員数500人未満  
約180,000社  
(SOHOや個人事業主は除く)

### 大企業：

実態を把握しやすいが、企業数は少ない。

### 中堅・中小企業：

企業数は多いが、課題やニーズが掴みづらい。



### 本講座のテーマ：

従業員数500人未満の中堅・中小企業が抱える課題やニーズなどを踏まえながら事業継続/BCPの提案に必要な基礎知識を習得する。

# そもそも事業継続/BCPとは何か？

## 事業継続/BCPの定義

自然災害や事故などが発生した時にも企業が最低限の業務を継続/維持できるように、平常時における企業活動も含めた体制を整える取り組み。

「もしもの時の備え」だけでなく、平常時から取り組みものであるという点が重要

## 事業継続/BCPの取り組みに欠かせない2つの要素

### 1. 想定する事象の範囲を明確にする

狭い範囲での停電や火災だけを想定するのか、それとも大規模な地震とそれに伴う長期的な停電まで考慮に入れるのか？

### 2. 事業継続のレベルを明確にする

大規模停電が発生してもサーバを止めない状態を構築したいのか、それとも1週間程度の業務停止は許容するのか？

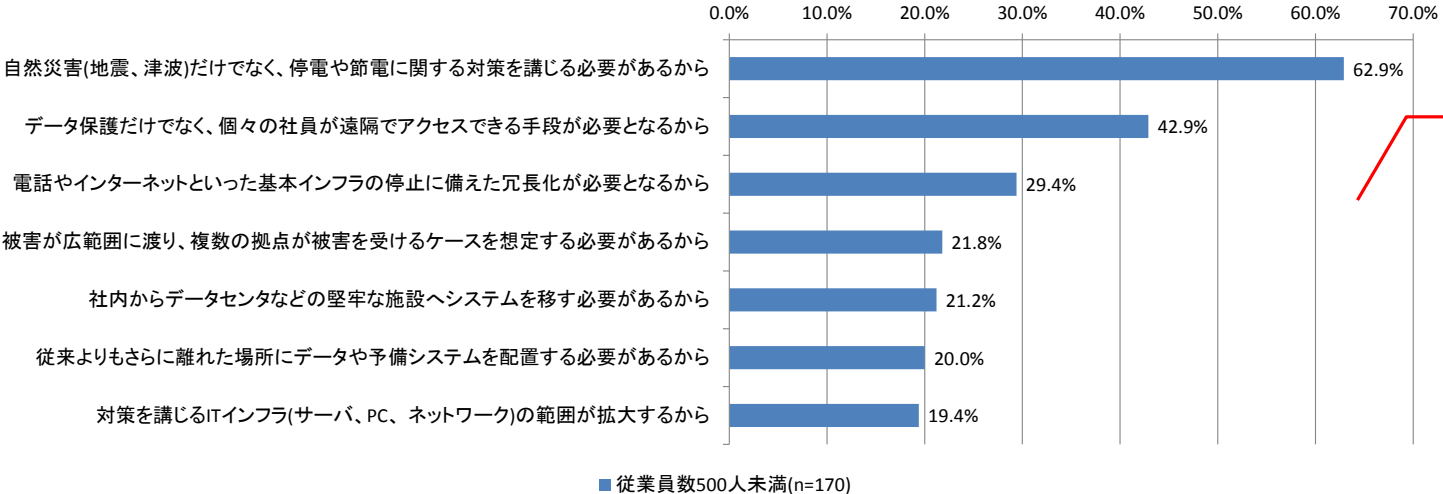
漠然とした「もしもの時の備え」だけでは、ユーザ企業としても予算を捻出することができない



どのような事態を想定し、どこまで対策を打つのか？の基本方針の策定を促すことがまず重要

# 事業継続/BCPに対する考え方の変化

事業継続/BCPを実現するための費用が高くなると考える理由(3つまで)



出典：ノークリサーチQuarterlyReport2012年冬版(ノークリサーチ)

東日本大震災から一年が経過した段階で、事業継続/BCPを実現するための費用が高くなったと回答した企業に対して、その理由を尋ねた結果をグラフ化したもの。

## 東日本大震災前後でのユーザ企業の意識変化

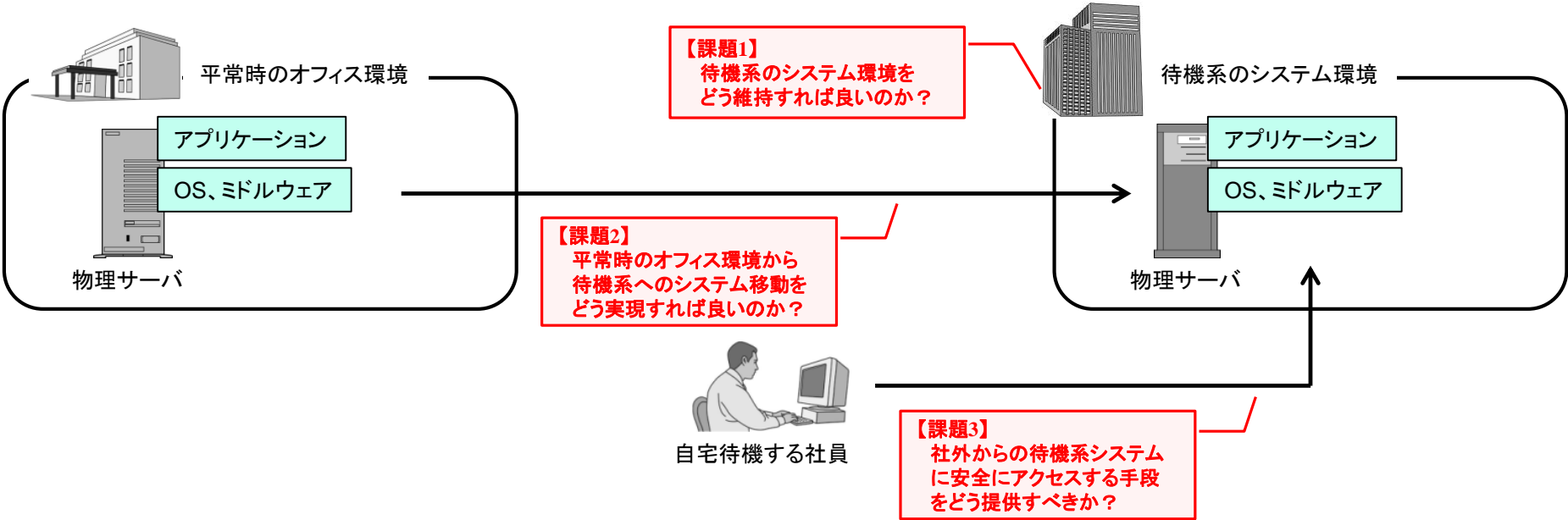
震災前： ⇒ とりあえず「データ」をバックアップしておけば何とかなる

震災後： ⇒ 「データ」だけでなく「システム」を維持し、それを社員がどこからでも利用できなければならない



2011年3月以降、中堅・中小企業においても事業継続/BCPに求める要件は高度化してきている

# 事業継続/BCPに取り組む際の課題

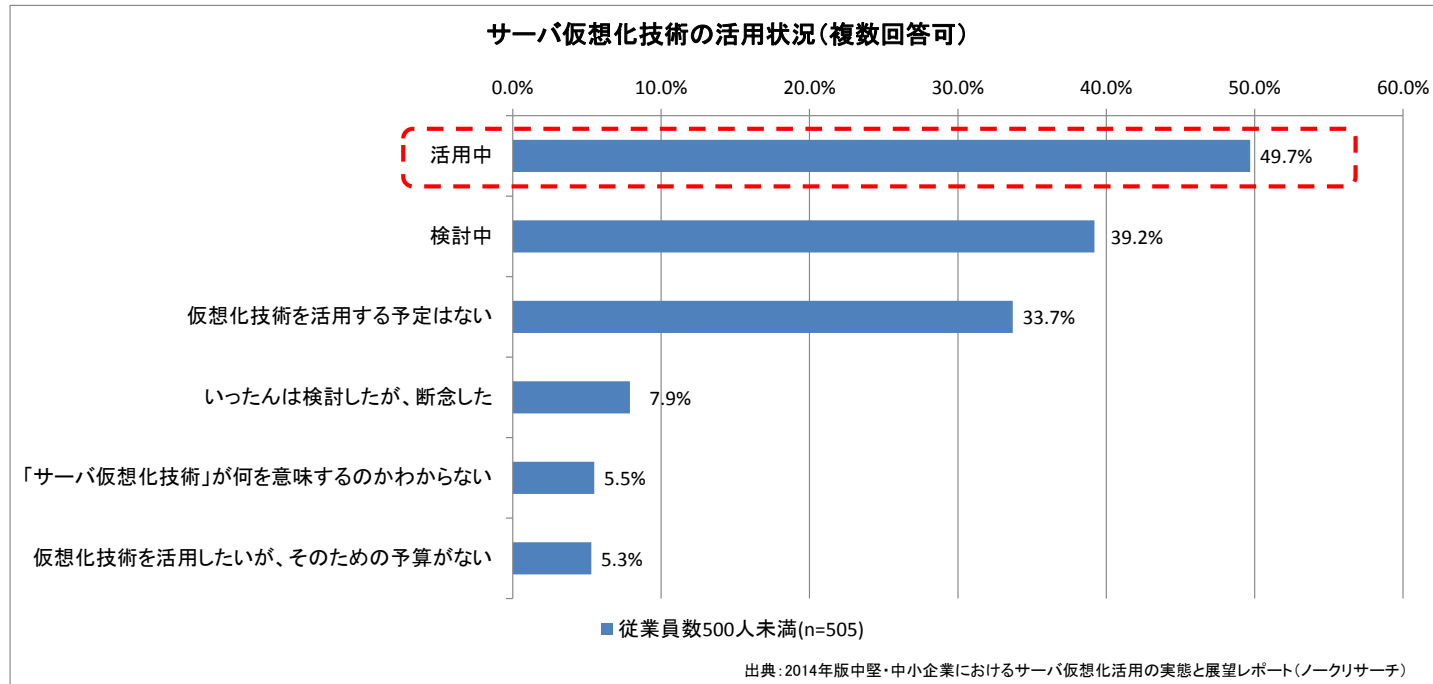


高度化した事業継続/BCPを実現しようとしても、従来の手法だけでは投資/運用の負担が重すぎる



「サーバ仮想化」と「クラウド」を活用すれば、中堅・中小企業でも高度な事業継続/BCPが実現できる

# サーバ仮想化の普及状況

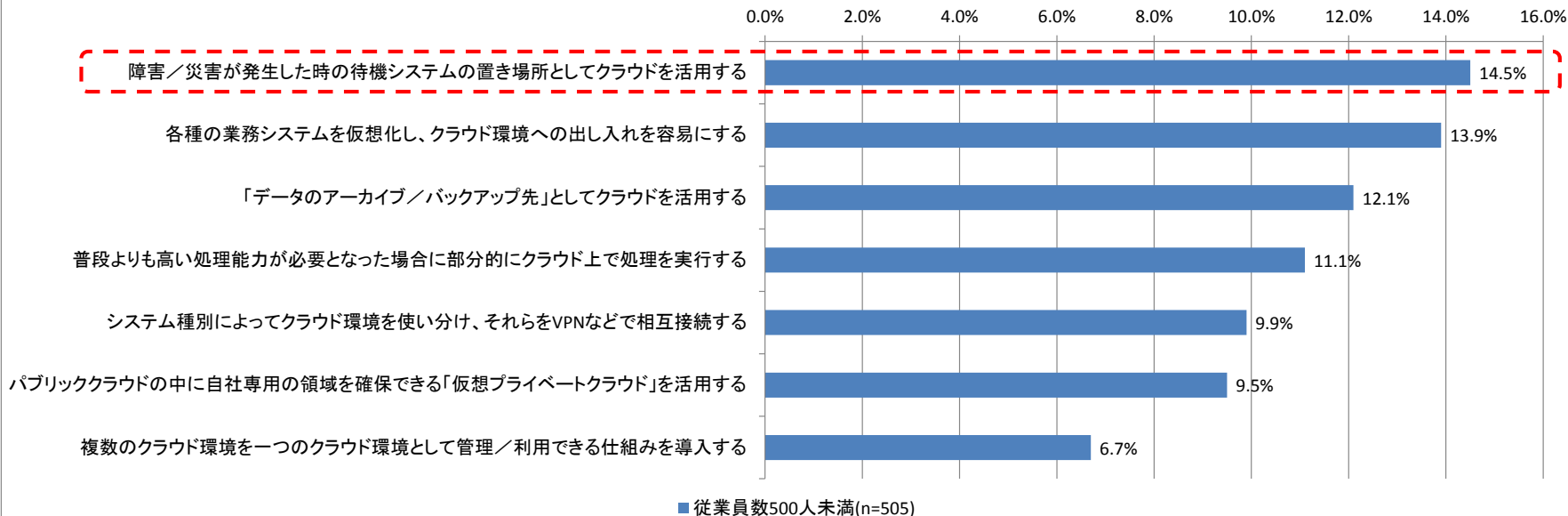


中堅・中小企業においても約半数は既にサーバ仮想化を活用している



サーバ仮想化を前提とすることは、事業継続/BCPの提案における障壁とはならない

今後の活用を検討しているクラウド関連の取り組み(複数回答可)



出典: 2014年版中堅・中小企業におけるサーバ管理課題の実態と展望レポート(ノークリサーチ)

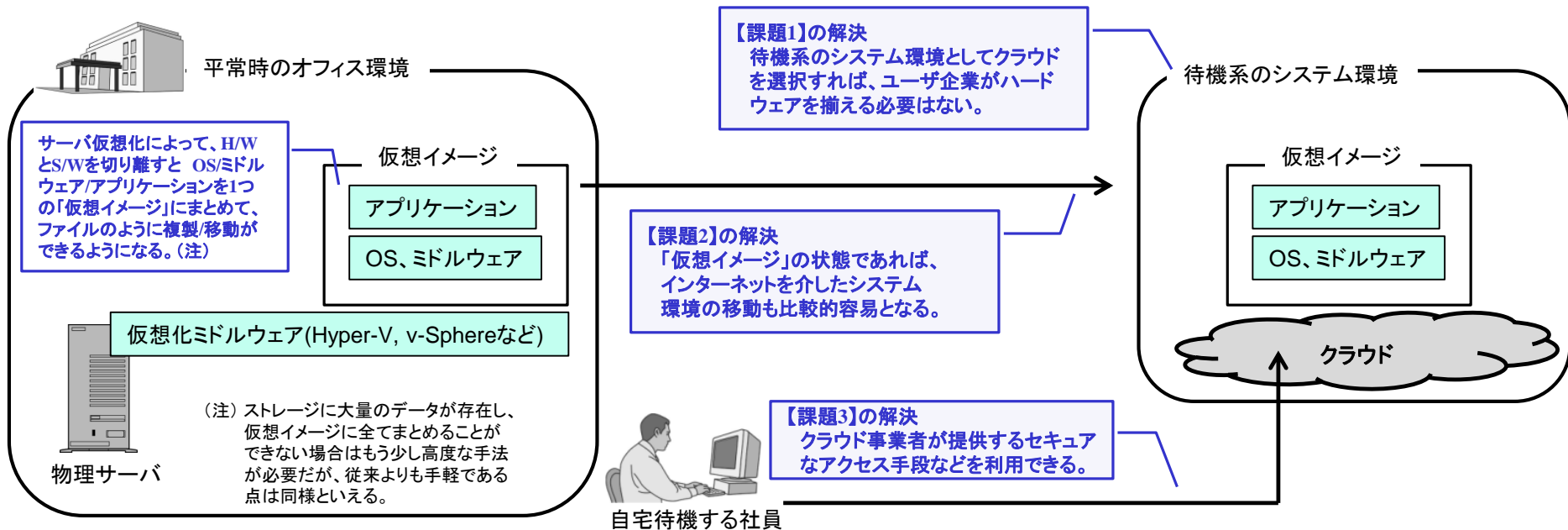
クラウド関連の今後の取り組みを尋ねた結果では事業継続/BCPに関連する活用シーンが比較的多い



ユーザ企業が考える活用場面においてもクラウドと事業継続/BCPは親和性が高く、提案しやすい



# 「サーバ仮想化」と「クラウド」による解決と更なる発展



「サーバ仮想化」と「クラウド」を組み合わせれば、テスト環境の手軽な構築なども同時に実現できる

「もしもの時の備え」だけでなく、平常時におけるメリットも享受できることをアピールすることが大切

# ご高覧ありがとうございました

お問い合わせ先

株式会社ノークリサーチ

Web : <http://www.norkresearch.co.jp>

Mail : [inform@norkresearch.co.jp](mailto:inform@norkresearch.co.jp)